

ついて最終決定することを提案する。

A 中学校給食に関するアンケートについては、「大村市のまちづくりに関する市民満足度調査」の中の設問の1つに加え、市民のご意見をお聞きしている。また、保護者や児童生徒を対象にアンケートを実施するため、今、準備をしており、対象者に幼稚園等の保護者も含め、準備でき次第、早急に実施したい。

都市整備

新幹線柴田地区の生活環境保全対策は？

村上 信行 議員

Q 新幹線整備における柴田地区の問題については、地元説明会や市政一般質問、特別委員会でも何度も質問や要求、改善を求めてきた。今回の市議選においても、地元から生活環境保全に関わる8項目の要望をお聞きしており、これらの要望は、当然満たすべきである。特に付替道路の勾配は急で通行できず、ゲリラ豪雨時の浸水被害の不安は何ら改善されていない

い。今後の地元対策はどのようにするのが尋ねる。

A 今後の地元対策については、生活環境保全に関わる8項目の要望も含めた問題解決に向け、鉄道・運輸機構、市、柴田町内会の3者での協議会（仮称）の設置を提案させていただいている。これから、協議会の委員構成や開催時期について関係者の皆様と協議を行い、問題の解決を図ってきたい。

新幹線柴田地区の用地未買収着工問題は？

村上 信行 議員

Q 新幹線木場トンネルの着工安全祈願祭が実施されたが、用地も未買収であり、トンネルの上の地上権も未設定のまま工事を着工することは、国の事業とはいえ、違法行為は許されない。土地の収用手続きもされていない中、鉄道・運輸機構は2年前に工事契約を行っている。今後、用地交渉が困難になると思われるが、どのように対処するのが尋ねる。

A 工事の発注状況を鉄道・運輸機構に確認した結果、全ての用地取得が終わった時点での工事

発注が望ましいと考えているが、木場トンネル掘削工事には2年以上の期間を要することから、掘削工事と並行した形で用地取得を進めるといふことで、事業進行管理上、工事を発注したとのことであった。また、土地を未買収のまま工事を発注することについては、地元関係者に説明不足でご迷惑をおかけしたとのことであった。

市内を運行するバス路線について

水上 享 議員

Q バス路線が見直しされ3年が経過するが、利用者の状況について尋ねる。また、長崎医療センター行きについては、大村バスターミナルで乗り換えがない新たな直通路線の編成や、中心市街地の2核1モールの活性化を図るためにも、西本町バス停を通過する路線を増やすべきだと考えるがどうか。

A バス利用者の状況については、平成25年度は前年度より6万人ほど減少したが、26年度は前年度より3万3,000人ほど増えた。また、現在、利用者から市にバス路線に関する問い合わせ

はあっていない。また、新たな路線の編成や増便については、策定中の立地適正化計画との整合性を図りながら、今年度策定する地域公共交通網形成計画に反映したい。

大村公園内の歩道整備について

大崎 敏明 議員

Q 大村公園内の花鳥まつりに多くは多くの観光客が訪れるが、梅雨の時期であるため、雨が下がっても園路には水たまりができ、歩きにくい。一部には景觀に配慮した舗装がなされているが、来年の花まつりまでには、園路の整備をする必要があると思うがどうか。

A 大村公園内の歩道整備については、緊急を要することと考えている。来年の花まつりまでには、部分的な補修というのではなく、抜本的な整備に向けて取り組みたい。

